

# えんちょう先生の わくわくだより

NO. 4 令和元. 6. 7



◆今日、年長さん、ふくいく農園に招待されイチゴ狩りに行ってきました。たらくくいちごを食べた良かったです。バスにも乗れて良かったですね。

## こどもって、どうしてあんなに水や泥をかまいたがるんだろう？

いつも服を汚したり、靴もべたべたで困っちゃう！・・・なんて思うお母さんも見えるのではないのでしょうか？

乳幼児期のこども達が泥や水で遊ぶ姿は、嬉々として本当に楽しそう。昔の人は、こどもを水や土に触れさせないと疳の虫が出て、夜泣きをしたり、かんしゃくを起こしたりすると言ったものです。小さいこども達にとって水や泥は、特別な意味を持つ様です。今、だからこそ大事なこどもの遊びをどう見ていくのか？私達職員も確認しながら保育に当たっています。お母さん、泥んこの服の洗濯をお願いします。

## どろんこ遊びの魅力はこんな所の様です

- ☆手に触れる感触が幼児にとっても心地いい
- ☆形が自由自在に変化をするので色々なものが作れる
- ☆木切れ、葉っぱ、石などをくっつけたい除きたいが簡単に出来、遊びが途切れない
- ☆自分が使いたい時に使いたいだけあり、喧嘩せずに思う存分楽しめる
- ☆こどもの気持ちが落ち着く
- ☆自分の思いを声に出しながら、友達とのコミュニケーションを楽しめる



## 未満児組のチビっ子達も元気にあそんでいるよ！

「こどもの成長ってすごいですね。ついこの間までは、我かんせずで、そばの友達が何をしていても知らん顔だったのに、この頃は、そばに寄って行って手を出したり、持っているものをほしがったりするんだよ」・・・と0才児の先生は言います。1才2才と同じ部屋で保育している先生は「1才と2才の一年の成長は著しい！」と。小さいチビっ子達は何もわかっていない？いえいえとんでもない。大きくなるまでの大事な成長の栄養を蓄えているんです。小さい内にどれだけ大事にされたか？お母さんや先生と、どれだけ愛着関係を築けたか？が大事だね。



目に見える絵や写真は、こどものやる気につながるよ！



## こどもは、視覚から入りやすい！

毎日元気に外遊びが楽しめ、片付けもこどもが自分達でやっていける様にと、先生達が考えたままごと道具の仕分け。わかり易く、写真を撮り、それぞれのカゴに取り付けた。体操後、倉庫の前に集まったこども達は、その片付け方法を真剣に聞きました。

- 1・遊んだ道具は砂や水を開け、写真を見ながら仕分けして入れる事
  2. 乗り物を先に入れてしまうと、倉庫内が混雑する上に出入りも困難で、おもちゃの片付けがしにくいので、倉庫横に集めておいて、ままた道具が入ってしまったから入れる様にする事。
  - 3・年長さんは、片付け残しがないか確かめたり、どろどろになったテーブルはほうきで掃いてジョウロの水で洗ってくれると助かる。
- ・翌日の外遊び、本当に上手に、立ち止まっては考えながら、おもちゃをカゴに入れていくこども達でした。年長さんは、ほうきで掃いたり水を運んでテーブルを洗ったり・・・先生達が大きな声で指示しなくても、とてもスムーズな事に驚きました。今迄も仕分けや片付け場所は決っていたのですが、写真で区分をはっきりさせた事によって、こども達が納得して片付けられる事がよくわかりました。幼児期は、視覚からわかっていく部分が大きいですね。この時期、水や泥で思いっきり楽しんでいきたいと思います。